

国土交通経済（平成24年8～10月分）の概況

【公共工事受注（9月）】

～10か月ぶりの減少。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成23年7-9月期前年同期比0.5%減少、10-12月期同14.9%増加、平成24年1-3月期同17.2%増加、4-6月期同32.2%増加の後、7月期同29.2%増加、8月期同26.5%増加、9月期同5.2%減少となった。

【住宅着工（10月）】

～2か月連続の増加。

←新設住宅着工戸数は、総計84,251戸で前年同月比25.2%増加。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成23年10-12月期798千戸、平成24年1-3月期857千戸、4-6月期881千戸、7-9月期872千戸の後、10月期978千戸となった。

【民間非居住建築物着工（10月）】

～3か月連続の増加。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成23年10-12月期前年同期比8.8%増加、平成24年1-3月期同5.6%増加、4-6月期同0.9%減少、7-9月期同9.1%増加の後、10月期同10.6%増加となった。

【貨物輸送（9・10月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は、2か月連続で減少した。鉄道は、車扱は2か月連続で増加し、コンテナは増加傾向が続いている。航空は、7か月連続で増加した。

←トラックは、特別積合せが9月前年同月比3.0%減少（2か月連続）、宅配貨物取扱個数が9月同3.4%増加（18か月連続）、一般が9月同0.2%減少（8か月ぶり）となった。

←鉄道は、10月前年同月比3.8%増加（4か月連続）、車扱が10月同0.6%増加（2か月連続）、コンテナが10月同5.2%増加（8か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、10月前年同月比0.3%増加（7か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は4か月連続で減少し、輸入は2か月ぶりに減少した。航空は、輸出は減少傾向が続き、輸入は増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比7.1%減少（4か月連続）、輸入は10月同3.5%減少（2か月ぶり）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が10月前年同月比4.8%減少（22か月連続）、輸入が10月同5.3%増加（9か月連続）となった。

【旅客輸送（8～10月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは7か月連続で増加し、民鉄は7か月連続で増加した。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが8月前年同月比0.8%増加（7か月連続）、民鉄は8月同3.2%増加（7か月連続）となった。

←航空（11社）は、10月前年同月比4.9%増加（9か月連続）、幹線が10月同6.6%増加（9か月連続）、ローカル線は10月同3.7%増加（9か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～12か月ぶりに減少した。

←10月前年同月比1.9%減少（12か月ぶり）となった。

【観光（9・10月）】

～出国日本人数は2か月連続で減少し、訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、10月前年同月比3.0%減少（2か月連続）、訪日外客数は、10月同14.7%増加（8か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は7か月ぶりに減少し、海外は14か月ぶりに減少した。

←主要58社の取扱額は、国内旅行が9月前年同月比3.7%減少（7か月ぶり）、海外旅行が9月同6.3%減少（14か月ぶり）となった。